

Course number		U-LAS29 20028 SJ48					
Course title (and course title in English)		日本語アカデミック・ライティング Japanese Academic Writing I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Institute for Liberal Arts and Sciences Senior Lecturer,AKUZAWA KOYO	
Group	Languages			Field(Classification)			
Language of instruction	Japanese			Old group		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・Second semester	
Days and periods	Mon.3		Target year	1st year students		Eligible students	International students
[Overview and purpose of the course]							
論文・学術的レポートを日本語で書く上で必要な基礎的な知識・技能を身につける。							
[Course objectives]							
論文・学術的レポートに使用される文体や論述表現、文章構成を知り、ある程度使えるようになる。							
[Course schedule and contents)]							
論文・学術的レポートを書く上で不可欠な文体や表現を学び、実際に書けるように練習を行う。また、学術的レポートの基本的な構成を理解する。							
第1回～第2回 論文・学術的レポートに使用される文体や論述表現 第3回 引用 第4回 引用、参考文献 第5回～第6回 論文の要約 第7回 事実を述べる文、意見を述べる文、行動を述べる文 第8回～第10回 論文・学術レポートの構成 第11回～第12回 図表、資料についての表現 第13回～第14回 問題提起 第15回 フィードバック							
[Course requirements]							
日本語・日本文化研修留学生専用科目として開講する。							
[Evaluation methods and policy]							
授業への参加度（30％）、提出物(40%)、期末レポート(30%)によって評価する。							
[Textbooks]							
浜田麻里・他『論文ワークブック』（くろしお出版）ISBN:978-4874241271（1997）							

Continue to 日本語アカデミック・ライティング (2)							

日本語アカデミック・ライティング (2)

[References, etc.]

(**References, etc.**)

二通信子 『留学生のための論理的な文章の書き方』 (スリーエーネットワーク) ISBN:978-4883192571 (2003)

[Study outside of class (preparation and review)]

各回の授業で指示した課題を行い、提出すること。
また、必要に応じて配布された論文を読むこと。プリントや教科書を見直すこと。

[Other information (office hours, etc.)]